

1ター設置状況はどうか。
区長 上り方向エレベーターは、19年3月に用地が確保できたので、今年度中の設計、20年度着工、22年度完成予定と聞いている。

桃園第三小学校の整備工事の概要はどうか

桃園第三小、仲町小、桃丘小の統合新校の整備工事のねらいと、工事の具体的内容は、
区長 既存校舎の保全工事のみならず、子どもたちの活動を支援する整備工事をはじめ、バリアフリー対策や防犯対策、耐震機能強化、省エネルギー対策など、安全で快適な施設整備を目指している。



新中野駅エレベーター工事

具体的には、18年度は主に校舎の外回りを中心とした整備を実施した。19年度は、教室床の改修や電気・給排水設備の改修など主に校舎の内部の整備を実施し、統合後の20年度には体育館の改築などを実施する。

**居住安定支援事業を改善し
高齢者の住み替え支援を**

公明党議員団 白井 秀史

区は、高齢者世帯などへの住み替え支援として、居住安定支援事業を開始したが、この制度の利用実績はわずか1件にすぎず、改善が必要である。①区役所に専門家の相談窓口を開設してはどうか。②協力不動産店に貼付している

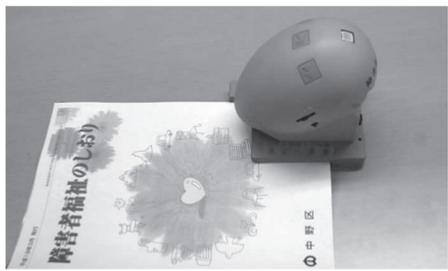


ステッカーを目立つようにしてはどうか。③区報やホームページなどを活用し、周知力を注いでどうか。
区長 ①事業の効果高める方法を考えていきたい。②今後、張り替えの際に改善していきたい。③PR方法を工夫していきたい。

**地域の子育ての柱として
一時保育を充実せよ**

一時保育は、在宅で子育て中の方への支援としても実施すべきである。理由を問わずに一時保育が利用できれば、地域の子育ての大きな柱になる。(仮称)東中野五丁目保育園で実施予定の、多様な二

SPコード読み取り機



①利用料の応益負担の撤回を国に求めるべきではないか。
 ②区独自の利用料負担の軽減策や、民間事業所の運営費補助を検討すべきでは。③施設の解体事業移行に伴い、都の支援策を活用して運営を支援すべきでは。④作業所に対し、区の仕事の優先発注などの対策を行うべきでは。
区長 ①制度の趣旨から、求める考えはない。②国では、利用料負担軽減、激変緩和措置などの特別対策を、区では、通所施設利用者の食費負担軽減策を実施している。③都の各種支援策を活用して支援したい。④共同受注の仕組みの検討や受注先の開拓を通じ、仕事の確保に努めたい。

**障害者自立支援法に伴う
負担を軽減せよ**

日本共産党議員団 山口 かおり

が大変困難と聞く。すべての区民が等しく情報を得られるよう、区民に必要な資料にSPコード(音声読み上げ文字情報)を添付し、あわせて読み取り機も区のすべての窓口を設置すべきではないか。
区長 視覚障害者の要望や使用実態を踏まえ、SPコードなどの掲載拡大について検討していきたい。



障害者通所施設の作業風景

①コムスの不正問題を受けて、民間事業者の不正再発防止に向けた監督・指導をど
区長 ①法令遵守徹底のため、今年度から集団指導を実施している。今後は不正の起きた背景や指導強化すべき事項などを把握・分析し、指導に生かしたい。②施設やシ
 ョートステイの食費、居住費、

**再編後の東中野小跡地の
整備計画を早急に示せ**

民主クラブ 酒井 たくや



東中野小と中野昭和小の再編まで2年を切り、地元にとっては「あと2年しかない」との思いである。①校庭跡地や体育館を、子どもたちや地域に開放すべきだ。地域にとって最大の関心事である再編後の東中野小跡地の整備計画を早急に示すべきではないか。
 ②学童保育や校庭の放課後開放事業など今まで行われていた事業が学校再編によりどうなるのか、東中野地域における子ども遊び場や居場所の将来像についての見解は。
区長 ①地域の意見を踏まえ、よりよい活用をしていきたい。今年度のできるだけ早い時期に区の家を固め、地域の皆さんとも協議していきたい。②東中野小跡地を含め、この地域における育成活動の

更新が集中し、かつ認定区分制度の変更があった。今年度は、特殊事情がないので、日数の短縮が見込まれる。
 更新が集中し、かつ認定区分制度の変更があった。今年度は、特殊事情がないので、日数の短縮が見込まれる。



学校開放で遊ぶ子どもたち

①警大跡地については、随意契約により、道路・公園用地は中野区へ、教育・研究エリアは学校法人へ払い下げられる予定である。また、商業・居住エリアは、一般競争入札の結果、7月27日に契約予定と聞く。今後の予定に変更はないか。②区が行う都市基盤整備の財源や開発者負担の考えは。③中野駅の駅舎の改善や駅前広場・自由通路の整備は、中野の顔としてのまちづくりには欠かせない。開発者・都・JRなどと、具体的、積極的な議論を期待するが、区の見解は。
区長 ①今後の予定を含む

**中野駅周辺
まちづくりを問う**

自由民主党議員団 伊東 しんじ



場所の確保や支援のあり方について検討していきたい。
防犯カメラ設置の体制づくりを
 都には防犯カメラなどの防犯設備の整備に対する補助事業がある。補助金の申請にあたっては、各区市町村は要綱

を定め、「安全・安心まちづくり推進地区」を選定し、都に報告する必要があるが、中野区にはこの要綱がなく地域からいくらか声があがっても、この制度を活用することができない。要綱を制定すべきではないか。また、財源措置の面でも対応できる体制づくりを進めていくべきではないか。
区長 地域での自助努力

魅力ある、シンボル性の高い地区として整備する必要がある。今年度は、実現性のある構想の作成と、計画の具体化に向け、JRなどとの協議を進める考えである。
真の契約・入札改革を
 ①入札における予定価格と適正価格、市場実勢価格などに対する区の見解は。②今回の新たな契約・入札制度では、予定価格の適正化に向けた改革を目指しているのか。
区長 ①国や都の最新の基準に基づき、毎年、積算標準や単価を定めて予定価格を設定しており、適正な価格に近づこう努めている。また、実勢価格の把握については常に市場の動向を調査している。②プロセスを点検し、改善の必要があるか否か検討したい。



中野駅周辺

**本町二丁目郵政公社官舎
跡地を有効活用せよ**

公明党議員団 江口 清三郎



当該跡地については、土地者との交渉の経過は。②具体的な整備イメージは。③今後のスケジュールは。④防災機